とだ議会だより

No.219
9月 令和4年 定例会

発行：令和4年11月1日
（2022年）

令和3年度決算を認定！ すべての会計で健全財政を堅持 ▶02
教育改革のモデルに！ 未来の学び応援基金を設立 ▶04
そこが聞きたい！ 一般質問 19人の議員が質問 ▶07

戸田市議会 検索
https://www2.city.toda.saitama.jp/gikai/
表紙:2022笹目川秋フェスタ（笹目中学校吹奏楽部）

表紙写真紹介

2022笹目川秋フェスタ（10月1日）

市内を流れる笹目川をより身近に感じてもらうことなどを目的に3年ぶりに開催され、ステージ、出店、笹目川水族館など多くの人が楽しみました。

令和4年9月定例会

8月26日～9月22日

今定例会では、令和３年度決算を含め、市長提出議案などが 36 件提出され、いずれも認定・可決されたほか、議員提出議案として３件が提出され、審議の結果２件が可決されました。ここでは、決算の概要と主な議案を紹介します。

令和３年度決算を認定！

すべての会計で健全財政を堅持

令和３年度一般会計決算では、前年度と比較して歳入が 18.3%、歳出が 19.4%の減少となりました。

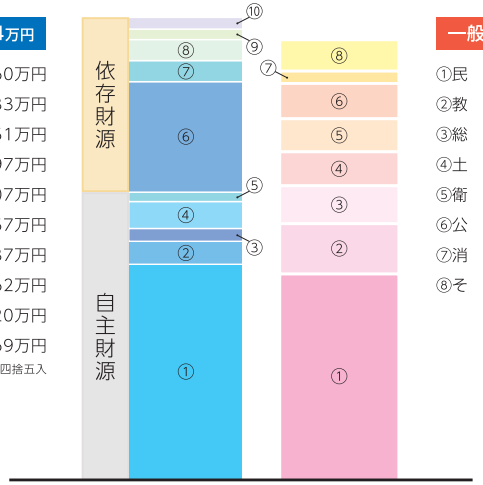
これは、コロナ対策のために交付される国庫支出金とそれに伴う支出が大きく減少したためで、国庫支出金は約 115 億４千万円の減少となりました。一方、市の歳入の中心である市税は約２億８千万円の増加となりました。

歳出を占める割合では、社会福祉に関する費用である民生費が 46.8%で最も多く、教育費が 11.4%と続いています。

一般会計歳入 641億6,594万円

①市税	289億3,160万円
②繰入金	35億4,733万円
③諸収入	20億1,351万円
④繰越金	40億3,497万円
⑤その他自主財源	13億4,807万円
⑥国庫支出金	151億4,557万円
⑦県支出金	32億5,037万円
⑧地方消費税交付金	32億4,362万円
⑨市債	12億8,420万円
⑩その他依存財源	13億6,669万円

※千円単位は四捨五入



一般会計歳出 600億2,069万円

①民生費	280億8,111万円
②教育費	68億2,670万円
③総務費	51億9,150万円
④土木費	46億2,830万円
⑤衛生費	44億9,160万円
⑥公債費	48億3,065万円
⑦消防費	17億611万円
⑧その他	42億6,473万円

※千円単位は四捨五入

定例会初日には、代表監査委員である小川千恵子氏による監査報告が行われました。

一般・特別会計、上下水道事業会計すべての会計で健全財政を堅持

小川代表監査委員

令和3年度 健全化判断比率※

比率名	令和3年度	令和2年度
実質赤字比率	－（11.83）	－（11.75）
連結実質赤字比率	－（16.83）	－（16.75）
実質公債費比率	8.1（25.0）	7.1（25.0）
将来負担比率	26.2（350.0）	32.0（350.0）

（ ）内の数値は財政健全化が必要とされる基準値を示しており、本市ではすべての数値で基準値以下となっています。

特別会計決算

歳入	236億 819万円（前年度比 5.1%増）
歳出	219億4,650万円（前年度比 2.4%増）

水道事業決算

収益的収入	26億5,568万円
収益的支出	24億4,937万円
資本的収入	3億4,364万円
資本的支出	9億5,027万円

下水道事業決算

収益的収入	26億3,198万円
収益的支出	23億9,984万円
資本的収入	12億4,876万円
資本的支出	18億 514万円

※健全化判断比率……自治体の財政の早期健全化や再生の必要性を判断するために定められた4つの指標

一般会計

認定第1号 令和3年度戸田市一般会計歳入歳出決算認定について

一般会計決算を賛成多数で認定

認定（賛成22人 反対3人）

反対

①実質収支比率は適正値を大きく超えている
②財政調整基金への積み立ては過大

むとう 葉子 議員

昨年度は、コロナ禍による税収の落ち込みが想定より少なく、本市の実質収支比率は14.1%と、適正と言われる3～5%を大きく超えている。さまざまな事業が中止となったのなら、その財源を迅速かつ柔軟なコロナ対策に生かせたのでは。災害などに備え、一定の基金は必要だが、財政調整基金への28億円以上の積み立ては過大であり、積み立て目標が事業の縮小・削減につながっているのではないかと考え、反対する。

賛成

①実質収支比率の高さはやむを得ない
②財政調整基金の積み立ては必要

野澤 茂雅 議員

昨年度は、コロナ禍により緊急事態宣言などが発出される中、さまざまな支援策が実施され、財政出動により市民生活を支えてきた。実質収支比率の高さは、さまざまな事業がギリギリの判断で中止になるなど、やむを得ないものである。財政調整基金は、税収不足や災害時などの突発的な事態への対応のほか、持続可能な市民サービスの実現には不可欠であり、基金積み立ては必要なものと考え、賛成する。

特別会計

認定第2号 令和3年度戸田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

国民健康保険特別会計決算を賛成多数で認定

認定（賛成22人 反対3人）

反対

賦課限度額引き上げにより被保険者の負担を増やした決算は認められない

本田 哲 議員

本市では、国保制度の広域化以降、毎年のように賦課限度額が引き上げられ、昨年度の引き上げを含めると、この十数年で31万円も引き上げられている。持続可能な制度とするため、国庫補助率を引き上げるとともに、世帯収入200万円以下の世帯が6割以上を占める現状を踏まえ、一般会計からの繰り入れを堅持すべきである。賦課限度額の引き上げにより被保険者の負担を増やした決算には反対する。

賛成

賦課限度額の引き上げは制度の安定的な運営に資するもので、決算は妥当

宮内 そうこ 議員

本市の国保財政は、県内でも突出した一般会計からの法定外繰り入れを行うなど、特に逼迫（ひっぱく）した状況である。昨年度の賦課限度額引き上げは、国の法改正に対応し、公平性の確保を目的に、高所得者に応分の負担を求め、低所得者の負担軽減につながるものであった。賦課限度額の引き上げは、制度の適正かつ安定的な運営に資するもので、その結果を反映した決算は妥当なものであり、賛成する。

決議

議員提出議案第5号

林冬彦議員に対する問責決議を可決

林冬彦議員においては、平成30年3月の市長選挙をめぐり、刑法第230条の名誉毀損罪の容疑で起訴され、令和4年8月に罰金30万円の有罪判決が確定しました。

本人の申し出により、8月26日の議会運営委員会及び9月12日の本会議にて説明及び陳謝があり、議長からは「市民から選ばれた議員の一人であることを改めて強く自覚し、二度と政治不信を招く行為を行わないように」と厳重注意が行われました。今回の一連の行動は、本市議会の信頼を大きく失墜させ、その品位を著しく傷つけるものであり、市民と本市議会の信頼関係が損なわれたことは明白です。

こうしたことから、本市議会として林議員に対し責任を強く問うため、問責決議※を可決しました。

※林議員は9月8日付で「令和会」を離脱し、新たに「とだ彩光会（さいこうかい）」を結成しました

※問責決議……市長や議員に対し、政治的責任を問う旨の意思表示を議会として行うもの

教育改革

議案第55号 戸田市未来の学び応援基金条例

日本の教育改革のモデルを目指すための基金を設立

学校主体による夢のある教育改革など、教育日本一の実現に向けたさらなる取り組みに必要な経費を寄附などで募り、年度を越えて機動的に運用できるよう基金を設立するものです。

原案可決（賛成22人 反対3人）

反対 どれだけ集まるか分からない基金ではなく一般会計の予算として計上すべき

花井 伸子 議員

本基金の設立目的である「夢のある学校改革に取り組む」との趣旨には大いに賛成であり応援したいが、それであれば、現段階でどれだけ集まるか分からない基金ではなく、一般会計予算として計上すべき。課題が山積する教育現場において、お金集めではなく、課題解決への取り組みに力を入れてほしい。日本の教育改革モデルというならば、少人数学級で目の行き届く教育や誰一人取り残されない教育を求める立場から反対する。

賛成 義務教育の機会均等などの観点から実施すべき施策と明確に区別されている

浅生 和英 議員

本基金は、先進的と評価されている本市の教育改革をさらに次の段階に推し進め、基本理念に脱・正解主義などを掲げ、他自治体にない未来の学びを示したものである。本基金は、義務教育の機会均等などの観点から実施すべき施策と明確に区別され、必要な予算は確保していくものであり、本基金のような意欲的な取り組みを止める理由にはならない。教育現場の柔軟な取り組みをベストなタイミングで応援し実現する画期的な基金であると考え、賛成する。

健康増進

議案第63号 令和4年度戸田市一般会計補正予算（第6号）

キッズ健幸アンバサダー養成講座を実施

健康におけるスポーツの大切さを伝え、一緒にスポーツをすることで健康増進を図る「キッズ健幸アンバサダー※」を養成するものです。

Q 養成講座の詳細は。

A アンバサダーの役割などについての講義やオリンピアンなどによる実技指導、健康におけるスポーツの大切さを効果的に伝える方法などを学び、講座終了後にはキッズ健幸アンバサダー認定証が授与される。

請願

令和4年請願第1号 2023年10月開始のインボイス制度に関する請願

インボイス制度※に関する請願は不採択

不採択（採択3人 不採択22人）

賛成 ①さまざまな業種で働く人が廃業などに追い込まれかねない
②日本経済をこれ以上冷え込ませることはあってはならない

むとう 葉子 議員

請願者は、本制度により①平均収入の低い人たちが納税者になる②利益にならない手間が増える③多様な働き方を阻害することを指摘し、さまざまな業種で働く人が廃業などに追い込まれかねず、制度導入の中止を訴えている。また、全国商工会議所も本制度の導入延期を求めている。社会保障による「所得の再分配」が国の役割であり、その財源は「応能負担」であるべきで、日本経済をこれ以上冷え込ませることはあってはならないと考え、本請願に賛成する。

陳情

今定例会では2件の陳情が提出され、委員会にて審査された結果、いずれも継続審査となりました。

◇陳情第5号 核も戦争もない平和な二十一世紀を求める要望書
◇陳情第6号 スケートボード練習場（アーバンスポーツ広場）の設置に関する陳情

意見書

議員提出議案として意見書1件を可決し、国・政府に提出しました。

◇女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書

※アンバサダー……「大使」や「代表」を指す言葉で、自治体などから任命されて広報活動などを行う人のこと
※インボイス制度……消費税の仕入税額控除の新しい方式で、事業者が消費税の控除などを受ける際、「インボイス」と呼ばれる税率や税額を記した請求書が必要となる制度

委員会の審査から

議案や請願は、各委員会に付託され、慎重に審査されます。その経過と結果について、9月22日の本会議で各委員長から報告がありました。ここではその概要をお伝えします。

総務常任委員会

市長公室・危機管理防災課・企画財政部・総務部
会計課・消防・議会事務局・行政委員会事務局

〈令和3年度決算〉

委員 水害対策支援業務の概要は。

執行部 コロナ禍で2年続けて水害避難訓練が実施できなかった替わりとして、新曽北小学校にて職員による緊急避難場所の開設・運営訓練を実施した。

委員 緊急事態宣言などを受けて休園となり、使用料収入が減少した公立保育園への国や県からの補助は。

執行部 国や県からの補助はなく、国からの通知に基づき、通常通りの運営費を支出した。

委員 国が発出する緊急事態宣言などにより休園となった以上、国からの補助を求めてもらいたい。

委員 障害者雇用における採用後の定着に向けたハード面での取り組みは。

執行部 庁舎管理の担当課と連携しながら進めている。

委員 毎年度繰り返される財政調整基金の年度当初の取り崩しと年度末の積み立ては見直せないのか。

執行部 年度当初に基金の取り崩しを行わない場合、必要な財源を確保できず、さまざまな事業を削減する必要が出てくるため、現状は難しい。

新曽北小学校で行われた職員訓練の様子

文教・建設常任委員会

都市整備部・教育委員会事務局

〈令和3年度決算〉

委員 空き家バンクへの登録実績がない理由は。

執行部 管理不全の空き家の地権者に対し、適正管理に関する通知及び空き家バンク制度の周知をしているが、登録に至っていない。

委員 引き続き、制度の紹介など声掛けをしてほしい。

委員 小中学校の排水管清掃業務の内容や頻度は。

執行部 小中学校の汚水・雑排水管の清掃を年に1回実施している。小学校では年に4校、中学校では年に2校の実施となるため、各校3年に1回の実施となる。

委員 トイレは雑菌が多く、感染リスクが高い場所なので、各校とも年に1回の清掃を実施してほしい。

〈令和4年度補正予算〉

委員 小学校3校から12校に拡大する校内サポートルーム「ぱれっとルーム※」のこれまでの成果は。

執行部 これまで登校できなかった児童が少しずつ登校できるようになるなど、かなり効果が出ており、先生方からも好評である。

小学校全校に設置される「ぱれっとルーム」

※ぱれっとルーム……教室に行きたくてもいけない児童などの学びをサポートするための場所

総務常任委員会
文教・建設常任委員会
健康福祉常任委員会
市民生活常任委員会

健康福祉常任委員会

健康福祉部・こども健やか部・市民医療センター

〈令和3年度決算〉

委員 生活困窮者自立相談支援事業における令和3年度の相談件数や相談内容は。

執行部 新規受付件数として約850件あり、新型コロナウイルス感染症により仕事に影響が出て、収入が減ってしまった、あるいは離職してしまったといった相談が多くあったことから、社会福祉協議会の緊急小口資金や、住居確保給付金などの案内を行った。

委員 福祉作業所において、同じ出勤数でも工賃に差がある理由は。

執行部 実施する作業によって工賃が変わり、より高度な作業ができる方については工賃も高いものとなる。

委員 障害の程度によって作業の種類がさまざまあると思うが、工賃が高い方との差が大きいため、工賃の底上げの工夫をお願いしたい。

委員 子供の一時預かり事業の予約方法は。

執行部 直接話しながら、お子さんの状況を丁寧に確認するため電話予約で対応している。

委員 より使い勝手が良くなるよう、オンライン予約の検討をお願いしたい。

障害者の社会参加と自立した生活を支援する福祉作業所
（戸田わかくさ会ホームページより）

市民生活常任委員会

市民生活部・環境経済部・水安全部

〈令和3年度決算〉

委員 電気自動車等導入補助金の補助実績と電気自動車普及への市の考えは。

執行部 令和3年度は180万円の予算枠で実施したが、コロナ禍の影響により令和2年度よりも予算枠を下げることとなり、補助件数は5件であった。また、今後、自動車の所有ということにこだわらず、シェアという考え方についても併せて検討していきたい。

委員 令和元年度から3年間の事業である、女性職場環境整備補助金の実績は。

執行部 令和元年度が9件、令和2年度が7件、令和3年度が5件の計21件の申請があり、企業において、女性更衣室を設け、職場環境を整えた上で女性職員の募集を行ったという活用事例があった。

委員 女性職場環境整備については、今後も進めてもらいたい。

委員 ふるさと納税の収支や返礼品の内容は。

執行部 受け入れ額が約1,000万円、税控除額として出ていく金額が約4億円である。返礼品の内容は、14の事業者から41の出品があり、ワッフル、コーヒー豆、クレープセット及びチーズケーキが人気である。

市役所にも導入されている電気自動車

そこが聞きたい！ 一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、19人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の大要で、質問者本人が執筆しています。

なお、各ページに掲載しているQRコードから、各議員の一般質問の録画配信映像をご覧いただけます。

消防施設

録画配信

つぶやき
生命及び財産を守り続けられる消防施設に

みらいの会
細田 昌孝（ほそだ まさのり）議員

Q 西部分署は建て替えも含め早急に検討を

A 再編プランの見直しに併せて検討する

議　員 老朽化が進んでいる西部分署について、解決策など今後の見通しはどのように考えているのか伺う。

消防長 代替地の確保が大きな課題である。公共施設再編プランについても、現在、担当部局において公共施設等総合管理計画の見直しの検討が進められていることから、今後、その見直しと併せて施設の整備を検討する。

議　員 西部分署は、施設設置から約50年が経過し、管内（美笹地区）の人口規模も設置当初に比べ大幅に増加している。建て替えなども含め代替地の確保や地域に愛される消防施設になるよう早急な検討を強く要望する。

Q 危険を及ぼす道路の早急な拡幅を

A 早期完成に努める

議　員 新曽北小学校と戸田翔陽高校、両校に挟まれている危険を及ぼす道路の早急な拡幅を要望する。

都市整備部長 県と移転補償の協議を鋭意進めている。高校の物件移転が完了次第、道路工事に着手し、早期完成に努める。

建築から50年以上経過している西部分署

学校開放

録画配信

つぶやき
早期に学校開放での
冷暖房の使用実現を

みらいの会
そごう 拓也（たくや） 議員

Q 学校開放施設での冷暖房の使用は

A 空調設備利用の在り方を調査・研究する

議　員　本市では、小中学校体育館に冷房施設があるにも関わらず学校開放では使用できない。近年の猛暑で、運動中に体調を崩す子供が出ている。他自治体では、冷房設備が有料で使える所がある。本市でも冷房使用への強い要望が寄せられている。学校開放での冷房の使用はできないのか。

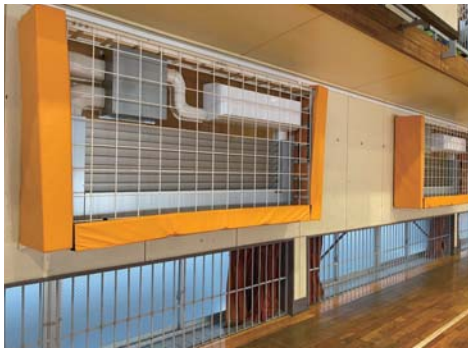
市民生活部長　空調の使用には、コインタイマーを設置するなど、設備改修が必要で、体育館1棟につき約400万円程度を要する。今後、空調設備利用の在り方なども含め調査・研究していく。

Q 公平病院との包括連携協定の内容は

A 社会的処方の仕組みづくりを進める

議　員　本市は、7月13日に公平病院と「オンライン診療の実証実験に係る包括連携協定」を締結した。この協定について伺う。

市民医療センター事務長　実証実験では、公平病院所有のオンライン診療システムと医療機器を搭載した車両を用い、医療が患者の所に向かい診療を行う。ゆくゆくは診療として、医師が患者の背景を踏まえて、予防の必要性を診立て、福祉と連携して、介護予防活動などの社会資源につなげる「社会的処方の仕組みづくり」を進めていく。



すべての体育館に設置されている空調設備

子宮頸がんワクチン

録画配信

つぶやき
女性はもちろん男性への
定期接種も必要だ

立憲民主とだ
小金澤 優（こがねざわ まさし） 議員

Q 9価ワクチンと男性の接種も公費負担に

A 定期接種が決定された際は対応する

議　員　本市の対象者及びワクチン接種者の人数は。

健康福祉部長　令和4年9月2日現在、本市における小学6年生から高校1年生までのHPVワクチン※通常接種対象者は3,352人で、そのうち1回以上のワクチン接種者は176人。キャッチアップ接種※対象者は7,113人で、そのうち1回以上のワクチン接種者は1,117人。

議　員　子宮頸がんの定期予防接種の対象となっているワクチンの種類は。

健康福祉部長　子宮頸がんの定期予防接種では、2価ワクチンのサーバリックスと4価ワクチンのガーダシルが、厚生労働省の審議会で公費負担により無料で接種できるHPVワクチンとして認められている。いずれのワクチンも、子宮頸がんの原因の50%から70%を占めるHPV16型と18型への感染予防効果を示す抗体が12年程度維持される可能性が示されている。

議　員　9価ワクチンだと88%の型をカバーできることになる。しかし高額かつ自費接種となるため、公費負担を要望する。また、予防と感染症対策のために男性への定期接種も重要である。未来の医療費を抑えるために先行投資として考えてもらいたい。

接種が高額になる9価HPVワクチン

※キャッチアップ接種……HPVワクチンの積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方に対して行われるもの
※HPVワクチン……子宮頸がんなどを予防する効果のあるワクチンで、カバーできるウイルスの型の幅により2価、4価などの種類に分かれている

産前産後支援

録画配信

つぶやき
女性は妊娠出産で社会から
孤立しやすくなる

戸田の会
宮内 そうこ（みやうち） 議員

Q 産後クライシス予防と父親向けの特集を

A 父親向け冊子の配付を検討していく

議　員　妊娠中の早い段階からパパ向けの特集などを組み、「産後のママはホルモンバランスが激変する」ことなどをもっと周知して、出産後の夫婦の産後クライシス※の予防に努めるべきでは。

健康福祉部長　父親への育児啓発として妊娠届出時に配付している冊子への「夫婦でつくる子育てプラン」の掲載や、育児生活を乗り切るための「父親向け冊子」の配付も検討していく。

議　員　産後はパパも戸惑いが多いが、出産をきっかけに地域で子育て仲間をつくれる工夫は。

こども健やか部長　父親と子供のみが利用できる「ウェルカムパパデー」や父親同士が交流できる「パパサロン」も開催している。今後も父親のための仲間づくりのきっかけとなるような取り組みを実施していく。

議　員　女性は妊娠出産によって、社会から孤立してしまう最初のスタート地点になりかねない。子育てで誰一人取り残さない社会のためには、緊急時の支援や産後の心のケアなどを含めて、産前産後の時期こそ行政の手厚い支援を要望する。

その他の質問

Q 小学校通学路のさらなる安全対策を。

A 現場の状況に応じた方法で安全を確保していく。

出産後の親子への支援が求められます

視覚障害者

録画配信

つぶやき
誰もが安全に通行できる
歩行環境を

戸田の会
佐藤 太信（さとう たかのぶ） 議員

Q 通行の支障となる車止めポールの対応は

A 動線を妨げないよう配慮する

議　員　①点字ブロックの不適切箇所の点検は②視覚障害者の通行の支障となる車止めポールなどへの対応は③バリアフリー基本構想による生活関連経路の21路線において、視覚障害者の通行の支障となる車止めポールの数は。

都市整備部長　①歩道を対象とした臨時巡回を実施する②道路改良に併せてポールの位置を見直すなど、適切に対応する③6路線15カ所である。

議　員　市内全域では通行の支障となる車止めポールは他にも多くある。今後、市内全域の点検実施、課題の抽出、当事者の意見を聞き、課題解消に向けて進めることを要望する。

Q 市職員の相談支援に外部カウンセラーを

A 外部相談窓口設置について検討する

議　員　①市職員の相談支援について外部カウンセラー利用の検討を②本市の福祉行政を多角的な視点で考えるために「障害者施策」の推進を担う任期付採用の検討を③氷河期採用の年齢幅を広げた募集実施を。

総務部長　①外部相談窓口設置について検討する③職員の年齢構成なども考慮し検討する。

健康福祉部長　②有効な手段の一つであり、今後状況を見ながら総務部と調整し検討する。

視覚障害者の支障となる車止めポール

※産後クライシス……子供の出産をきっかけに夫婦の仲が急速に悪くなってしまう現象

ターミナルケア

録画配信

つぶやき
国、県がやらないこと
戸田市が実現する

みらいの会
古屋（ふるや） としみつ 議員

Q 若年ターミナルケア療養支援が必要では

A ターミナルケア療養支援は重要なもの

議　員　本市に支援制度のない18歳から39歳までの若年がん患者へのターミナルケア※療養支援制度を早急に整えることが必要では。

健康福祉部長　在宅での療養生活に対して支援を行うことは、がん患者の方とその家族の介護負担や経済的負担の軽減が図られるものと考える。

Q ヤクルトスワローズの移転検討への方針は

A 引き続き球団側と協力関係を築く

議　員　ヤクルトスワローズの本市からの移転検討について、今後の本市の方針は。

市民生活部長　今後の経過を見守りつつ、適宜必要な対応を行っていきたい。

議　員　選手との交流や市民の皆様が選手と直接コミュニケーションをとれる場を作ることも重要。市長の思いは。

市　長　ヤクルト球団の存在は本市にとって大きな財産である。引き続き本市で活動をしてもらいたいという強い思いがある。球団側との良好な関係を継続していきたい。

多くの野球ファンが集まるヤクルト戸田球場

防災対策

録画配信

つぶやき
大地震や風水害に、
心の準備と備えを！

公明党
三浦（みうら） 芳一（よしかず） 議員

Q「個別避難計画」の作成で命を守れ

A 本制度の周知、登録・啓発を推進する

議　員　高齢者や障害者の避難方法を事前に決める「個別避難計画」作成で命を守れ。

危機管理監　要配慮者のために新たにリーフレットを作成し、本制度の周知、登録への啓発を進めていく。

議　員　家族の「マイ・タイムライン※」、町会・地域の「コミュニティタイムライン」作成で逃げ遅れゼロを。

危機管理監　4月から、まちづくり出前講座で「マイ・タイムライン作成講座」を設けて対応している。

議　員　「線状降水帯」や「記録的短時間大雨情報」発令時の迅速な体制づくりと対応を図れ。

危機管理監　監視体制を配備し、各部局との情報共有・連携を図り、大雨に備えた体制を整え対応する。

Q「川岸物流倉庫」周辺の安全対策を

A 地元町会と相談しながら対策を検討する

議　員　東部センター通りは多くの歩行者が利用している。通学路でもあり、歩道を広げるために「植え込み」部分をなくすなど、安全対策を。

都市整備部長　川岸交差点から川岸2丁目交差点までは、戸田市バリアフリー基本構想で生活関連経路に位置付けられている。地元の町会と相談しながら、安心安全な歩行空間を確保するための対応策を検討する。

小学生も多く利用する東部センター通り

※ターミナルケア……病気で余命わずかな人などに対して行われるケアで、治療による延命ではなく、苦痛の緩和などにより生活の充実を目指すもの
※タイムライン……台風などの接近により河川の水位が上昇するときに、どう行動するかをあらかじめ時系列で整理した防災計画

ネーミングライツ

録画配信

つぶやき
ごみの問題は平等に
厳しくルール化を

みらいの会
遠藤（えんどう） 英樹（ひでき） 議員

Q スポーツセンターにネーミングライツを

A 実施について検討していく

議　員　改修または建て替えが検討されているスポーツセンターにネーミングライツを導入できないか。

市民生活部長　施設の老朽化に伴い、今後、大規模改修や建て替えを含めた整備方針の検討を予定していることから、整備方針の決定後に、ネーミングライツの需要や効果、指定管理者制度との関係について整理しつつ、他自治体の事例などを研究し、実施について検討していく。

Q 不法投棄の取扱いを見直すべきでは

A 法令に基づき処分をお願いしている

議　員　ごみ集積所には一般集積所と専用ごみ集積所があり、通常のごみの取扱いは同じだが、不法投棄の取扱いは異なり、専用ごみ集積所は最終的には土地の管理者などが処分しなければならない。同じ市民が利用しているのに、取扱いが異なるのか。

環境経済部長　法令に基づき、専用ごみ集積所については処分をお願いしている。

議　員　事業者はともかく、一般市民が利用する集積所において取扱いを見直すべきでは。今後、条例自体の考え方についてさらに研究していく。

国内の公共施設で初めてネーミングライツを導入した「味の素スタジアム」

更年期障害・症状

録画配信

つぶやき
あなたも更年期障害!?
誰かに相談しよう

戸田の会
野澤（のざわ） 茂雅（しげまさ） 議員

Q 更年期障害の相談体制・周知は

A 保健師による相談及び企業周知を図る

議　員　更年期障害に関する国の調査では、40代50代において女性30%前後、男性10%前後である。本市における現状及び調査は。

健康福祉部長　今後、国において詳細な調査を実施するとしている。まずは今後の調査の状況や、その結果も見ながら調査研究していく。

議　員　更年期症状自覚者への支援や相談体制は。

健康福祉部長　5人の保健師による健康全般や心の健康相談において受診勧奨や生活指導を行っている。

議　員　更年期症状による離職や職場での偏見に対応するために、健康相談窓口の周知と同時に企業向けの周知活動が必要では。

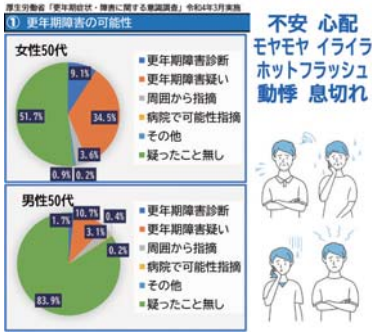
健康福祉部長　労働者や企業向けの厚労省HPなどを活用するなど、市HPでも掲載し、経済戦略室とも連携しながら市民や企業に向けての周知を図っていく。

Q 中学校の制服変更時の段取りは

A 生徒や保護者などからの意見で決定

議　員　①中学校の制服変更時の段取りは②制服のボトムスは、色などの基準を決めて自由化しては。

教育部長　①変更は各校の生徒や教職員、PTAなど学校関係者で決定②提案を校長会に情報提供する。



国が実施した更年期障害に関する意識調査の結果

防災対策

録画配信

つぶやき
避難所・学校・公園など、
綺麗なトイレは重要

日本共産党戸田市議団
花井 伸子（はない のぶこ）議員

Q 直面する災害に対する備えの充実を

A 防災意識の向上に努める

議　員 ①ハザードブックの周知と強化策は②自主防災会とマンションとの覚書締結の実績・相談は③防災ラジオの普及状況と、購入費の補助額増額を。

危機管理監 ①防災訓練やまちづくり出前講座などで周知啓発している。引き続き、イベントなどの機会も通して防災意識の向上に努める②実績は11件、覚書締結に関する相談はない。相談があった際には危機管理防災課を紹介してほしい③実績は1,505台、補助額の増額は考えていない。

Q 野良猫対策の継続を

A 県が継続できない場合は検討する

議　員 野良猫の不妊・去勢手術補助金制度の継続を

環境経済部長 県が制度を継続できない場合は、本市独自の制度も視野に入れて検討する。

Q 学校のトイレを使いやすく衛生的に

A 工事の優先順位を比較し検討する

議　員 小中学校のトイレの全面洋式化と、専門業者による清掃を求める声がある。実施すべきでは。

教育部長 洋式化は今後の他の改修工事などとの優先順位を比較し検討する。校務員の日常清掃に加え、3年に1度専門業者にて排水管清掃を行っている。

洋式化されていない学校のトイレ

生活保護行政

録画配信

つぶやき
tocoバスの無料化、
逆回りの早期実現を

日本共産党戸田市議団
本田 哲（ほんだ てつ）議員

Q 広報戸田市で生活保護制度の周知を

A 広報戸田市の活用も含め検討する

議　員 令和5年度から全戸配布となる「広報戸田市」を活用し、生活保護制度の周知ができないか。

健康福祉部長 制度の周知は必要と考える。市ホームページや「広報戸田市」の活用も含め、検討する。

Q あいパルへのtocoバス停留所設置は

A 検討の結果、設置には至っていない

議　員 あいパルへのtocoバス停留所設置について、バス事業者と具体的にどのような協議を行ったのか。

都市整備部長 試験運行を行い検証した。狭い交差点で曲がり切れないことやラウンドダイヤの維持が困難になるため、停留所の設置に至っていない。

議　員 tocoバスへの市民要望である、75歳以上の高齢者と障害者の運賃無料化と逆回り運行の見解は。

都市整備部長 無料化は、民業圧迫とならいよう慎重に判断する必要がある。逆回り運行については、令和5年度に設置予定の協議会において検討する。

議　員 75歳以上の高齢者と障害者の運賃無料化と逆回り運行は、長年の市民要望である。本市の豊かな財政を生かし、民業圧迫をさせずに実現できる方法を検討し、自治体サービスを充実させるべきである。

市民要求が多いtocoバス運行の充実を

公共交通サービス

録画配信

つぶやき
地域ニーズに合った
公共交通サービスを！

公明党
みうら 伸雄（のぶお）議員

Q 公共交通サービスのさらなる充実の検討を

A 地域公共交通活性化協議会を設置する

議　員 美女木・笹目地域の一部が公共交通サービスの供給が比較的少ない圏域となっており、高齢者が買い物や通院に利用するにあたって不便さを感じている。tocoバスの増便や逆回り、相乗りタクシーの導入といった市民からの意見があるが、本市の対応は。

都市整備部長 tocoバスの増便は財政負担が大きく増加してしまい、逆回りについてはこれに加えて運行ルートの大幅な見直しが必要となる。令和5年度には、地域公共交通活性化協議会を設置し、地域公共交通網に関する法定計画の策定にあたって、tocoバスの見直しや相乗りタクシー導入について改めて検討する。

議　員 どのようなタイムスケジュールで法定計画を策定するのか。

都市整備部長 令和5年度に交通ビックデータの分析や市民アンケート調査を実施し、令和6年度まで慎重な協議を重ね、パブリック・コメントを経て法定計画を策定する予定である。

その他の質問

Q 帯状疱疹ワクチンの助成の実施を。

A 定期接種化の検討状況について、厚生科学審議会の動向を注視していく。

子育て支援

録画配信

つぶやき
先輩ママからのメッセージも
記載されています

公明党
三輪 なお子（みわ なおこ）議員

Q リトルベビーハンドブックを作成しては

A 今年度中に県が作成する

議　員 通常の母子健康手帳では成長を記録する欄において、早産などの理由で小さく生まれた赤ちゃんへの配慮に欠ける。一方、一人一人の発育状況に配慮し、保護者の精神的負担も軽減するリトルベビーハンドブックの作成は早急に取り組むべきでは。

健康福祉部長 今年度中に県が作成し、「身体測定の記録」の他「先輩ママからのメッセージ」「小さく生まれた赤ちゃんに起こりやすいこと」など子育てに必要な情報も記載される。本市においては未熟児養育医療給付制度申請時に保護者へ配付する。

Q eスポーツで認知症予防を

A 実施について調査、研究していく

議　員 eスポーツはコンピューターによる対戦型ゲームをスポーツ競技と捉えて競うもので、認知症予防効果が立証されている。認知機能の維持・向上の他、デジタルデバイド※解消や社会的つながりの創出にも役立つ。認知症予防にeスポーツを取り入れてはどうか。

健康福祉部長 eスポーツは年齢などにかかわらず誰もが参加できる可能性のあるものである。他自治体の情報収集に努め、実施について調査、研究していく。

上尾市が発行している「あげおリトルベビーハンドブック」

※デジタルデバイド……インターネットなどを活用できる人とできない人との間に生じる格差のこと

デジタル市役所

録画配信

つぶやき
デジタル市役所推進で
市民サービス向上を

公明党
竹内 正明（たけうち まさあき）議員

Q LINEの活用などの進捗は

A 新たな機能追加で利便性の向上を図る

議　員 本年5月に「戸田市DX推進ビジョン」が策定された。デジタル市役所の推進について、市民サービス向上、コスト削減、負担軽減、あるいはコロナ禍でも大きな効果を発揮するとの考えで、さまざまな提案をしてきた。LINEの活用など進捗を確認する。

企画財政部長 市公式LINEで、ごみ収集日のお知らせ通知など市からのお知らせ機能を充実させるとともに、申請機能や市民からの通報機能など、新たな機能を追加することで、市民の利便性の向上を図る。

議　員 交通安全、防犯、危険箇所などの意見を吸い上げること。道路の破損などについて現地の写真もLINEで送付し対応できるサービスは効果がある。また防災面で避難所の情報などを発信、記録していくこともコスト面を含めLINEが有効である。さらなる活用を。

その他の質問

Q パートナーシップ※・ファミリーシップ届出制度は。

A 予定どおり10月導入に向けて取り組んでいく。

DX推進ビジョンを中心に本市のデジタル化が進められています

平和行政

録画配信

つぶやき
子供たちにも平和の
バトンを渡したい

日本共産党戸田市議団
むとう 葉子（ようこ）議員

Q 平和事業の取り組みをより充実させるべき

A 平和意識の向上に向けて取り組む

議　員 平和都市宣言をした市として①戦争体験を語り継ぐ取り組みは②平和祈念式典へ代表を送り出しては③被爆国として核兵器禁止条約への批准を国に働きかけるべきと考えるが、市長の考えは。

市長公室長 ①戦時中の食事体験、平和講演会の開催、庁舎内で戦争関連パネル展の開催、平和の横断幕を掲示したほか、11月には平和映画の上映会を予定②市政施行60周年、平和都市宣言40周年に向けて検討する。

市　長 ③平和を未来につなぐことは責務と考える。核兵器禁止条約への批准は、国でも議論しているところであり慎重に検討する。

議　員 被爆地を訪れ、核兵器廃絶こそ二度と核が使われないことを保証する唯一の方法だと確信してほしい。

Q エアコン設置に助成金を

A 福祉資金貸付事業を案内している

議　員 エアコン設置にかかる費用は高額で、設置や買い替えが困難である。熱中症対策として生活困窮世帯や高齢世帯に助成金を給付しては。

健康福祉部長 財源の問題で難しい。生活福祉資金貸付事業を案内し、世帯の状況に応じて対応する。

世界で初めて核兵器が投下された広島の原爆ドーム

※パートナーシップ制度……お互いを人生のパートナーと表明した2人に対して「婚姻に相当する関係」であることを市が認める制度で、未成年の子供を含めて届け出る「ファミリーシップ制度」もある

学習環境

録画配信

つぶやき
ランドセルが重すぎる！
の声に応えてほしい

戸田の会
酒井 郁郎（さかい いくろう）議員

Q 不健全なタブレット使用の防止を

A 各家庭で利用ルールを決めてもらう

議　員 タブレット学習の諸問題について①タブレットの持ち帰りで荷物が重すぎる②使用時間が長すぎる・画面と目の距離が近い・ユーチューブなどの映像やゲームでの使用など、不健全な使用の防止を。

教育部長 ①教科書の持ち帰りをやめるなど対応②各家庭でルールを決めてもらっている。

議　員 現在もランドセルの重さは制限値を大きく上回っている。学校現場への依頼が曖昧かつ不十分ではないか。タブレットはいや応なく学校から持ち帰る機材であり、不健全使用については学校側が徹底すべきだ。保護者の金銭負担や使用方法が分からないといった声にも応えてほしい。

Q プール授業で25メートル泳げるよう改善を

A 教育課程の編成は学校ごとに検討する

議　員 水泳は実用性が高いが、現状のプール授業は年数回程度。25メートル完泳の目標に責任をもって取り組むべきではないか。戸田南小学校では近隣のスポーツクラブに委託するとのことだが、週1回や隔週など、定期的なプール授業を行っては。また、他校でも検討を。

教育部長 教育課程の編成は、学校ごとに校長のリーダーシップの下で検討する。

『ランドセルが重すぎる～!!』市内小学校１年生
ランドセルの他に手提げバッグや水筒、巾着袋などの荷物も

公共施設管理

録画配信

つぶやき
「市」「民間」「市民」
三方良しの政策を

戸田の会
矢澤 青河（やざわ はるか）議員

Q 道路などの包括的民間管理の導入を

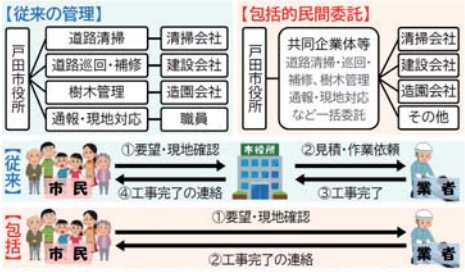
A 他自治体を参考に調査・研究する

議　員 近年、多くの自治体で公共施設や道路、公園などの包括管理が注目されている。本市でも今年度から公園の包括指定管理者制度を導入したが、その成果は。

環境経済部長 市内85カ所の都市公園で包括管理を行い、維持管理の効率化、巡回や修繕などの迅速化、民間提案の事業が展開された。また、所管課の業務が軽減された分を、公園利活用の検討や長寿命化の実施などの新事業に充て、リニューアルに向け取り組むことができた。

議　員 建設から40年を迎え急速な老朽化が進む道路。若者離れなど慢性的な人材不足に陥っている建設業界。市民要望や現場確認など日常業務に忙殺される市職員。将来の適正なインフラ維持には、地元企業を守りつつ、職員が長寿命化や管理手法など、政策の調査・立案を行える時間を確保することが必須。府中市や三条市では、道路などの包括管理の導入によりコスト削減や職員の業務負担軽減が実現し、地元企業も契約年数や業務範囲の拡大により、安定した収益確保が期待され、民間の創意工夫や設備投資などの余地が生まれる。道路などの包括的民間管理の導入について市の考えは。

都市整備部長 全国的に事例が少なく、さまざまな課題があると考えている。他自治体を参考に調査・研究する。



➡市役所を間に挟まず迅速な対応。複数業務の包括委託で、職員の通報・現地対応や委託事務等が不要、職員しかできない業務へ注力できる。

録画配信

孤独・孤立対策

つぶやき
孤独・孤立で悩んでいる方は、遠慮なく相談を！

公明党
石川 清明（いしかわ きよあき）議員

Q 孤独・孤立相談ダイヤル開設を

A 国の動向を踏まえ、調査、研究する

議　員　孤独・孤立対策に関する本市の考えは。

健康福祉部長　孤独・孤立を抱えている方が、支援を求める声を上げやすい環境づくりや、各種相談における連携した切れ目のない支援が必要と考える。

議　員　孤独・孤立対策に関する本市の取り組みは。

健康福祉部長　児童、障害者、高齢者、生活困窮者、自殺対策など、それぞれの分野において状況に応じて相談支援を行っており、連携が必要な場合は協力して支援を行っている。

議　員　孤独・孤立対策に関する実態調査を行っては。

健康福祉部長　県において、今後、孤独・孤立に関する実態調査を実施することが予定されており、国や県の動向を踏まえ、調査、研究する。

議　員　孤独・孤立対策に関するプロジェクトチームを設置しては。

健康福祉部長　引き続き、部局間の連携に努め、国、県、他市の動向を注視し、調査、研究する。

議　員　孤独・孤立相談ダイヤルを開設しては。

健康福祉部長　国において、今後、恒常的な開設を目指すため、今年度の試行結果を分析・検証することから、引き続き、国の動向を踏まえ、調査、研究する。

さまざまな困りごとが相談できる地域包括支援センター

録画配信

喫煙対策

つぶやき
駅立ち時に頂戴した声が市政を動かしました

とだ彩光会
林 冬彦（はやし ふゆひこ）議員

Q 副流煙が漂う戸田駅の現状に対する認識は

A 令和4年度末を目安に移設を予定

議　員　戸田駅の喫煙所は囲いもなく、副流煙が周囲に漂っている。現状認識と移設の意向について伺う。

環境経済部長　たばこの煙が流れてくる現状は充分に認識している。喫煙・非喫煙者の意見を考慮しつつ、今年度末を目安に、できるだけ副流煙の影響を受けない場所に喫煙所を移設していきたいと考えている。

議　員　暫定喫煙所横は子供たちも多く通る場所である。移設まで残り半年であっても、鉢植えの緑樹で囲うなど、副流煙を防ぐ手立てを市長に決断いただきたい。

Q 防災行政無線で発信している情報は

A 緊急で全体への周知が必要な情報を放送

議　員　防災行政無線で扱う情報について伺う。

市長公室長　災害時の避難情報や緊急地震速報、国民保護関連、熱中症や光化学スモッグの注意喚起、選挙時の投票呼び掛け、530運動、蕨警察署依頼の振込め詐欺や迷い人情報など、広く一斉に周知すべき情報を、時間帯を考慮し、放送している。

議　員　迷い人の発見情報を、時間帯などの理由で防災行政無線での放送を見送った場合は、いいとだメールなどで知らせてもらえると、市民の安堵につながる。

囲いのない戸田駅の喫煙所

議会topics（トピックス）

まちづくり・交通対策特別委員会 市内視察

市内における環境空間の現状を把握するため、現在未整備となっている戸田市スポーツセンター付近の環境空間の視察を実施しました。検証では、周辺の土地が区画整理によって公園用地として整備予定となっていること、戸田市スポーツセンターと隣接していることから、将来的には、周辺の行政施設との一体的な利用も検討できるのではないかといった意見などがありました。

健康福祉委員会議会懇談会

「こどもの居場所づくり事業について」をテーマとして、市内で活動している3つの市民活動団体の方々をお招きし、議会懇談会を開催しました。出席者からは、活動場所の確保が課題であるため、空き家などの地域資源を有効的に活用できないかという意見や、周知の方法として、ケースワーカーなどの専門職から、支援が必要な家庭に直接紹介していただくとよいのではといった意見など、活発な意見交換が行われました。

全国市町村交流レガッタで議員チームが奮闘

3年ぶりの全国市町村交流レガッタが茨城県潮来市にて開催され、本市議会から「モクセイ」「サクラソウ」の2チームが出場しました。大会初日は雨が降る中のレースに、大会2日目は強風により地上で「エルゴメーター」を使った競技になるなど、さまざまなハプニングがありましたが、1期目の議員にとっては初めての、それ以外の議員にとっても久しぶりのレガッタ大会でチーム一丸となって奮闘しました。

高校生の皆さんが市議会見学ツアーに参加

コロナ禍で受け入れを中止していた「議会を知ってtoco市議会見学ツアー」を3年ぶりに再開し、戸田かけはし高等特別支援学校の皆さんをご案内しました。マイクを使っての発言や、議会中継用カメラの操作を体験したほか、普段は入ることのできない議長応接室などを見学しました。

※議会を知ってtoco市議会見学ツアーの詳細は議会ホームページをご確認ください

※環境空間……地域の環境を保全するため、新幹線及び埼京線の両側に概ね20メートルずつ確保された緩衝地帯

委員会視察レポート

本市議会では、常任委員会は「年間活動テーマ」について、特別委員会・議会運営委員会はより良い議会を目指し、それぞれ調査・研究を行っています。
今定例会の初日には、閉会中に各委員会が実施した先進地への視察について報告がありました。ここではその概要をお伝えします。

総務常任委員会　庁舎建て替えには10年後を見据えた検討が必要

〈埼玉県草加市〉

草加市では、市役所本庁舎の老朽化や、行政需要・職員増加によるスペース不足が進み、耐震性も不十分と判明し、平成23年から庁舎の建て替えについて検討が開始されました。現在は令和5年の供用開始に向けた建設工事が進んでいます。検証では、構想から完成まで10年以上経過しており、10年後を見据えた検討が必要という点が参考となるなどの意見が出ました。

7月28日
草加市役所にて

〈東京都清瀬市〉

清瀬市では、平成23年の調査で本庁舎の耐震性能の不足が判明し、その後も環境負荷やランニングコストの高い設備が長年使用されているなどの課題が判明し、建て替えに向けた検討が開始され、令和3年に新庁舎が完成しました。検証では、市民ワークショップの意見を取り入れ、交流スペースを設けるなど、市民が行きたくなる施設になっていたなどの意見が出ました。

7月28日
東京都清瀬市役所にて

議会改革特別委員会　議会業務継続計画及び模擬オンライン委員会を視察

7月19日
愛知県岩倉市役所にて

7月20日
京都府舞鶴市役所にて

7月22日
茨城県取手市役所にて

〈愛知県岩倉市・京都府舞鶴市〉

岩倉市議会では、災害等発生時における議員や議会、事務局職員の迅速かつ継続的な議会活動の確保を目的とする「市議会BCP（業務継続計画）」を策定しており、フロー図を活用して誰もが理解できるよう工夫が凝らされていました。

舞鶴市議会では、本会議及び委員会中を想定した避難訓練やオンラインを活用した情報伝達訓練などを定期的に実施するとともに、訓練後の検証をかかさず行い、その都度、災害時対応マニュアルの見直しを行っているとのことでした。

〈茨城県取手市〉

取手市議会では、模擬オンライン委員会に参加し、運用方法を確認しながら質疑応答や電子表決システムを利用した討論、採決を行いました。オンラインならではのルールや言い回しなど、細部まで作り込まれていました。

議会広報委員会　議会だよりを通じて若い世代の政治への関心を高めよう

〈滋賀県甲賀市〉

甲賀市議会では、市民の声を取り入れるため、高校生や女性などテーマを設定し「読者モニター会議」を開催しており、その成果として、情報発信のヒントにつながったり、若者が政治に関心を持つきっかけとなっているとのことでした。検証では、本市でも若い世代に政治への関心を高めてもらえるよう研究を進めていきたいとの意見が出ました。

7月4日
滋賀県甲賀市役所にて

〈石川県白山市〉

白山市議会においては、議会だよりの「難しい」「硬い」イメージを少しでも払拭するため、学生が描いたイラストを表紙にするなど、より身近で親しみの持てる議会だよりを目指しているとのことでした。検証では、デザインや写真などを募集して紙面に市民参加の要素を取り入れたり、若い世代を意識した紙面づくりを行い、若い世代が投票に行くきっかけづくりができないかなどの意見が出ました。

7月5日
石川県白山市役所にて

議会運営委員会　議会審査にワールドカフェ形式の討議を採用

7月25日
岩手県奥州市役所にて

7月26日
宮城県柴田町役場にて

〈岩手県奥州市〉

奥州市議会では、市民の意見などをワールドカフェ※形式を用いて把握し、所管委員会で2年間かけてじっくり調査し、「政策決議提案」という新たな形で提言をしているとのことでした。検証では、ワールドカフェを用いた、意見を把握する方法については、本市議会としても検討しても良いのではないかとの意見が出ました。

〈宮城県柴田町〉

柴田町議会でも、予算・決算審査にワールドカフェを活用しているとのことでした。また、議員間討議の結果、全会一致を得られたものは附帯決議、提言及び要望という形にまとめ、町長へ提出しているとのことでした。検証では、さまざまな意見の中から全会一致が得られる部分について提言する手法は、議会の総意という重みを持たせる意味のある行為であるとの意見が出ました。

※ワールドカフェ……カフェのようにリラックスした雰囲気の中で話し合いが行えるよう工夫された対話の方法

市議会モニター募集中！

本会議や委員会を傍聴したり、議会だよりや議会ホームページをご覧いただき、議会運営に対する意見の提出などをしていただきます。

応募資格 次の①②の要件を満たしている方

①18歳以上の市内在住・在勤・在学している方（公務員は除く）

②議会の仕組みとその運営、市政や地域社会の発展に関心のある方

※3期連続で市議会モニターになることはできません

募集人数 15人以内

任　　期 令和5年2月6日から1年間

※図書カードを進呈します

募集期間 令和4年12月23日(金)まで

申し込み 「応募票」に住所、氏名、年齢、職業、応募理由、自己アピール等を記入して、議会事務局へ直接持参、郵送、FAX、電子メールで応募してください。応募票は議会事務局で配布しているほか、ホームページからもダウンロードできます。

※議会事務局の住所、FAX番号、メールアドレス、ホームページURLは、このページの欄外をご覧ください。

選考方法 書類選考の上、決定し、結果は応募者全員へ通知します。

題字を書いてくれた人

とだ

今回、紙面に載ることができてとても嬉しく思います。

私が特に気をつけたのは、起筆を力強くすることと、「た」の4画目を美しく書くことです。

後者は特に難しかったけれど、納得の作品ができて、満足しています。

芦原小学校 6年 加来凛咲（かくりさ）さん

次回12月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
11/27	28 議案説明	29	30	12/1	2 質疑	3
4	5 常任委員会	6 特別委員会	7 一般質問	8 一般質問	9 一般質問	10
11	12 一般質問	13	14	15	16 討論採決	17

知っtocoクイズ当選者 No.13

おめでとうございます

6月定例会号「知っ toco クイズ（№13）」の正解は、

問1「ZEB」、問2「アドバイザー」でした。

正解者の中から抽選の結果、次の方にクオカードを贈りました。

・久米 かおるさん　・佐藤 由紀子さん　・林 里子さん
・山崎 煌芽さん　・山崎 理絵さん

ほっとコーナー

節電ポイントはご存じですか？ 電力会社が独自に実施している節電プログラムで、参加者に付与される特典です。国が行っている「電気利用効率化促進対策事業」では、参加特典として、一般家庭の場合2,000円、事業者の場合20万円のポイントが付与されます。ぜひご参加を！（石）

私の好きな言葉に「桜梅桃李（おうばいとうり）」があります。「桜・梅・桃・李それぞれが美しい花を咲かせるように、他人との比較ではなく、個性を磨くことが大切」という言葉です。SNSが発達し最近は誰かと比較して劣等感を抱きがちですが、自分らしく、美しい花を咲かせていきたいですね！（み）

8月にロサンゼルス一人旅を敢行。天候にも恵まれ、地下鉄であちこち足を延ばし、実に楽しいひとときだった。かの国では①お金②英語力③スマホスキルがないと暮らせないことを痛感。日本はつくづくいい国だと再認識した。（I）

11月となり、本年も残りわずかとなりました。私は高校までサッカーをしていました。カタールで行われるワールドカップサッカー、とても楽しみにしています。日本代表が奮闘します。底力を見せろ！頑張れ日本！（佐）

1年の中で一番好きな秋がやってきました。家族全員、サンマが大好きなのですが、昔は安くて大きかったサンマが、最近では小さく値上がりも感じます（涙）。それでも、今年も秋の味覚や自然をたくさん楽しみたいと思います。（宮）

＊本紙は環境に配慮し「バイオマスインキ」を使用しています

※「QRコード」はデンソーウェーブの登録商標です

戸田市 発行・戸田市議会 編集・議会広報委員会
TEL 048-441-1800(代) FAX 048-433-2212
〒335-8588 戸田市上戸田1丁目18番1号
メール gikaijimu@city.toda.saitama.jp
ホームページ https://www2.city.toda.saitama.jp/gikai/